

栄 さかえ小 ニュースレター

新しい年のスタート

新しい年がスタートしました。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今日から子供たちがまた元気いっぱい学校に戻ってきたことを嬉しく思います。各教室では、久しぶりに友達に会い、冬休みにあった出来事などについて楽しそうに語る姿がたくさん見られ、一人一人が充実した冬休みを過ごしてきたのだと感じました。

2025年の干支は「蛇」です。蛇は古来より知恵や再生の象徴とされており、新たな始まりや成長を意味します。子供たちにとっても、この一年が学びや成長の節目となるような充実した時間になることを願っております。そして、令和6年度も残り3か月となりました。これからの時期は進級や進学に向けた大切な準備期間であり、次のステップへと向かうための土台を築く時期でもあります。それぞれの学年で学習の総まとめを行うとともに、生活面でも自立を促し、次の環境でスムーズに適応できる力を育てていきたいと思ひます。特に、6年生にとっては小学校生活最後の時期となります。卒業式に向けた準備や思い出作りをしながら、下級生たちに良い姿を示せるよう、教職員一同で支援してまいります。一方で、低学年や中学年の子供たちにも「次の学年に向けた意識」をもたせていきたいと思ひます。保護者の皆様におかれましても、家庭での声かけや励ましを通じて、お子様が自信をもって次の学年へ進めるよう、ご協力をいただければありがたいです。日々の学習や生活について話し合う時間を大切にいただくことで、お子様の意欲向上にもつながると思ひます。

最後になりますが、新しい年が皆様のご家庭にとって健康で幸せな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



P T A 規約の改正について

近年、全国的にP T A活動の在り方が見直される中、本校においても転換期を迎えています。お仕事の都合や会員数の減少などの影響により、P T A活動の存続が厳しい状況が続いておりました。こうした課題に対応するため、P T A会長を中心とする本部役員の皆様にご尽力いただき、次年度以降のP T A活動の在り方について慎重に検討を進めてまいりました。その結果、より柔軟で現状に即した形でP T A活動を運営するための改正案を策定し、年末から年始にかけてWEB上で臨時P T A総会を開催させていただきました。その結果、現会員の皆様には改正案へのご理解とご協力を賜り、無事承認を得ることができました。今回の規約改正により会員の皆様の負担を軽減しつつも、P T A活動がより効率的かつ効果的になることが期待されます。今後も保護者や教職員の皆様と協力しながら、子供たちのより良い教育環境を整えていきたいと考えておりますので、引き続きP T A活動への温かいご理解とご協力をよろしくお願ひいたします

《主な変更点の概要》

- 「P T A」という名称を「栄小サポーターズ」に改名
- 本部役員名を「会長→代表」「副会長→副代表」に改名
- 本部役員は立候補者、推薦者を募り、役員の数人は代表以外の定数を定めず「2～3名」とした
- 各種委員会を以下のように見直した
 - ・地区運営委員会→廃止（登校班編制は各地区で実施）
 - ・校外指導委員会→廃止
 - ・保健厚生委員会→廃止
 - ・広報委員会が行っていた広報誌の作成、学年委員会が行っていた親子レクの企画・運営などは「サークル活動」とする（サークルメンバーは事前にアンケート形式で募る）
 - ・学校行事に関わる内容で助力が必要な場合は、その都度ボランティア協力を要請する
- 栄小サポーターズへの入会・退会の意味確認は会費徴収の都合上、前年度末の1回のみとする（新1年生は4月の入学時に確認）